

科目名	英語5a/国際ビジネス英語5 A	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	山崎 祥子	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320285	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	実用英語技能検定試験（英検）対策の演習問題を行いながら、身の回りの日常会話から教養を深める社会的な題材まで、実際に英語を使用する場面に即した必要な語彙・語法・文法の定着を図り、実践的な英語能力の習得を目指す。				
学修到達目標	集中して問題に取り組むことができる。英検対策を通して日常的な場面だけでなく社会的な題材に関する英語の理解力、表現力を高めることができる。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	Introduction
第2回	ミニテスト
第3回	Lesson 1 Reading / Listening

第4回	Lesson 2 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション
第5回	Lesson 3 Reading / Listening ペアやグループによるディスカッション
第6回	Lesson 4 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション
第7回	Lesson 5 Reading / Listening ペアやグループによるディスカッション
第8回	Lesson 6 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション
第9回	Lesson 7 Reading / Listening ペアやグループによるディスカッション
第10回	Lesson 8 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション
第11回	二次面接練習 ペアやグループによる練習・ディスカッション
第12回	二次面接練習 ペアやグループによる練習・ディスカッション
第13回	模擬テスト (リスニング) 二次面接練習 ペアやグループによる練習・ディスカッション

第14回	模擬テスト（筆記） Speaking Test
第15回	模擬テスト（リスニング） Speaking Test
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。テキストの該当Unitの予習。
【復習】時間・内容	1時間。テキストの前回学習Unitを復習し、不明点を調べて理解する。

成績評価	
評価基準・方法	定期試験の点数（50%）、課題への取り組み（25%）、スピーキングテストの点数（15%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	課題とスピーキングテストを採点して返却し、講評する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	
教科書/参考書	今村洋美 他 著 リニューアル問題対応英検2級マスターコース (金星堂)
受講上の留意点等	遅刻2回で欠席1回とする。欠席5回で定期試験の受験資格喪失。 英語辞書を持参すること。
JABEE	

科目名	英語5a/国際ビジネス英語5 B	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	佐野 靖法		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320285	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	英語を「読む・聞く・話す」練習を通して実用英語技能検定を受験準備をする。本講座における学習経験を通して、高度な語学運用力獲得のために必要な基礎知識・スキルを身に付ける。				
学修到達目標	①文書および発話形式の英語理解のための基礎知識・スキルが身に付く。 ②英語の学習方法が身に付く。				
実務経験との関連性	英語講師として学生・社会人向けの英語資格試験対策講座を実施した経験を活かし、英語技能検定受験に必要な基礎知識・スキル向上の習得を目標とした講座をデザインおよび実施する。				

授業計画	
第1回	コース説明 1) Slash Reading, ② Paragraph Reading. 2) 音読練習で気を付けるコト(発音のルール) 3) 予習・復習について 4) 小テストについて
第2回	Unit 1 : ① Listening : 内容語、② Reading : 仮主語
第3回	Unit 2 : ① Listening : 語順で理解、② Reading : 後置修飾

第4回	Unit 3 : ① Listening : 消えるTとD、 ② Reading : 仮定法
第5回	Unit 4 : ① Listening : 弱いCAN、 ② Reading : 並列1
第6回	Unit 5 : ① Listening : 弱いTHAT、 ② Reading : 並列2
第7回	Unit 6 : ① Listening : Nでつながる語句、 ② Reading : 多義語 (文脈理解)
第8回	Unit 7 : ① Listening : 弱いOF、 ② Reading : 意味の推測1
第9回	Unit 8 : ① Listening : 対比による強調、 ② Reading : 意味の推測2
第10回	Unit 9 : ① Listening : 話の展開予測、 ② Reading : 代名詞
第11回	Unit 10 : ① Listening : 飲み込まれるDN、 ② Reading : 言い換え
第12回	Unit 11 : ① Listening : 似た音、 ② Reading : ディスコース・マーカー
第13回	Unit 12 : ① Listening : 強弱のリズム、 ② Reading : 時間軸に沿った展開

第14回	Unit 13 : ① Listening : Tでつながる語句、 ② Reading : 比較・対象の展開
第15回	Unit 14 : ① Listening : 弱いFOR、 ② Reading : 原因と結果の展開
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間 : ① 指定された問題の解答、② 分からない語句を調べる、③ 文法事項の確認
【復習】時間・内容	1時間 : ① 小テストの解答理由の確認、② 文法事項の復習、③ Listening / Readingの音読練習

成績評価	
評価基準・方法	成績 : 以下の要素を考慮した総合評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 期末試験の点数 (50%) ・ 毎回の小テストの成績 (10%) ・ 出席、授業態度・参加 (40%)
フィードバック方法	小テスト・期末試験へのフィードバック <ul style="list-style-type: none"> ・ 小テストの解答・解説は授業中に行う。 ・ 期末試験は評価コメント付きで返却。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク

教科書/参考書	Kumazawa, Shizuka and Mochizuki (2018) Ambitions Pre-Elementary. 2nd ed. 金星堂
受講上の留意点等	・毎回の授業はグループディスカッションを中心に進めるので、出席者が予習済みであることが前提となります。また、復習は知識を定着させるための大事な学習過程です。以上の理由から、授業の予習・復習は必ず行うこと。
JABEE	

科目名	英語5a/国際ビジネス英語5 C	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	風間 彩香	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320285	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	各回の授業は基本的に、テキストを用いたリスニング・リーディング力強化と英検準1級対策で構成される。授業前半では、テキストをもとに、英語の発音の特徴、聞き取りに必要なポイントやコツ、基本的な文法、文章の展開法、英語の論理構成について理解を深めることを目指す。授業後半では、英検準1級受験のための対策とし、リスニング、空所補充問題、長文読解、英作文、二次試験（面接試験）のトレーニングを行う。				
学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の発音の特徴、聞き取りに必要なポイントやコツを理解した上で、リスニング問題に応用できる。 ・文法、文章の展開法、英語の論理構成を理解した上で、リーディング問題に応用できる。 ・英検準1級合格に必要なリスニング、リーディング、ライティング、スピーキング能力を身につける。 				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	イントロダクション
第2回	Unit 1 Cross-Cultural Understanding、空所補充問題（語彙）対策
第3回	Unit 2 Foods、空所補充問題（熟語）対策

第4回	Unit 3 Foreign Language Learning、空所補充問題（文法）対策
第5回	Unit 4 Sports、長文の空所補充問題対策
第6回	Unit 5 Fashion、長文読解対策
第7回	Unit 6 Living Things、長文読解対策
第8回	中間試験
第9回	中間試験の返却・解説、Unit 8 Global Issues
第10回	Unit 9 Japanese Culture、リスニング対策
第11回	Unit 10 Human Rights、リスニング対策
第12回	Unit 12 Environmental Issues、長文読解対策
第13回	Unit 13 Economy&Industry、リスニング対策

第14回	英作文対策
第15回	英検面接二次試験対策
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	【必要時間：1時間】テキスト中のリスニング、リーディングのポイントについて説明したListening FocusとReading Focusそれぞれを熟読した上で、各設問に答えておいてください。（リスニングについては音声ダウンロードして自身で聞けるようになっています。）また、英検の筆記問題については事前に配布するため、授業前に取り組んでおいてください。
【復習】時間・内容	【必要時間：1時間】予習の段階で分からなかったり不正解であった部分を中心に、その箇所の理解に努める。

成績評価	
評価基準・方法	中間試験と期末試験を実施します。全体の評価は、中間試験40%+期末試験40%+出席・授業の取り組み20%となります。
フィードバック方法	試験を採点して返却し、解説を行います。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	実習、実技、実験、フィールドワーク
教科書/参考書	VELC研究会教材開発グループ編『AMBITIONS Intermediate 4技能統合型で学ぶ英語コース：中級編』（金星堂、ISBN 978-4-7647-4056-3、2000円＋税）
受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書（紙製、電子辞書は可。携帯電話を使つての検索は不可）を毎回持参してください。 ・欠席5回以上で定期試験の受験資格を失います。
JABEE	

科目名	英語5a／国際ビジネス英語5 D	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	前田 啓二		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320285	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	<p>文章作成はどんな場面でも重要なことである。パラグラフから始める英文ライティング入門(Effective Writing: From the Paragraph Up)は的確で充実したエッセイ/レポートを書くための入門書である。センテンスやサポーティング・センテンスを含む1つのパラグラフがまず構成され、さらにそうしたパラグラフがいくつかうまく配置されてまとまりのあるエッセイやレポートができあがる。アイデアを探す時のヒントが加えられ、またExerciseが増補されるなど、実際に書くことができるようになる具体的な方法が示されている。</p> <p>英米の新聞を読むことで、読解力や必要な語彙を得る。</p> <p>英米の文化に、映画や歌を通して触れて、英米の事情に対する理解力をつける。</p>				
学修到達目標	<p>様々なテーマで、まとまった内容の英文が書けるようになる。</p> <p>英米の新聞に親しんで、語彙を身につけることができる。</p> <p>英米の映画や歌を、文化的な背景とともに楽しめるようになる</p>				
実務経験との関連性	<p>E I L (国際生活体験協会)で、英米でホームステイをする全国からの高校生の引率を3回動めた。その経験を生かして、実践的な授業をする。たとえば、ロサンゼルスでは、一日特派員として、大リーグの取材という貴重な経験をした。公立高校での教職経験を生かし、英語における躰きを見つけ出し、実力ををつける手助けをする。洋画と洋楽などの知識を生かし、文化的な体験を共にする。</p>				

授業計画	
第1回	<p>1 "Effective Writing: From the Paragraph Up" の使い方 I. The Paragraph 1回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第2回	<p>1 "Effective Writing: From the Paragraph Up" I. The Paragraph 2回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第3回	<p>1 "Effective Writing: From the Paragraph Up" I. The Paragraph 3回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>

第4回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" II. The Topic Sentence 1回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第5回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" II. The Topic Sentence 2回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第6回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" II. The Topic Sentence 3回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第7回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" III. The Rest of the Paragraph 1回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第8回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" III. The Rest of the Paragraph 2回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第9回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" III. The Rest of the Paragraph 3回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第10回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" IV. Writing Your Own Paragraphs 1回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第11回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" IV. Writing Your Own Paragraphs 2回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第12回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" V. The Characteristics of a Good Paragraph 1回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第13回	<p>1 " Effective Writing : From the Paragraph Up" V. The Characteristics of a Good Paragraph 2回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>

第14回	<p>1 "Effective Writing: From the Paragraph Up" VI. From the Paragraph to the Whole Essay 1回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>
第15回	<p>1 "Effective Writing: From the Paragraph Up" VI. From the Paragraph to the Whole Essay 2回目</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>
第16回	<p>テスト</p> <p>1 既習事項を用いて、与えられたテーマに基づくパラグラフライティングをする。 "Effective Writing: From the Paragraph Up"を見ながら、書き上げる。</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の内容把握</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、復習する。配布済みのプリントを復習する。</p>

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予習 (1時間) テキストを読んで、復習する。配布済みのプリントを復習する。
【復習】時間・内容	復習 (1時間) テキストを読み直し、内容を確認する。Exercisesを解く。

成績評価	
評価基準・方法	成績の評価は、期末試験(60%)、課題(20%)、授業参加状況(20%)とする。
フィードバック方法	試験後に、模範解答および講評を発表する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	
教科書/参考書	パラグラフから始める英文ライティング入門 Effective Writing : From the Paragraph Up
受講上の留意点等	長めの英文を完成しようという集中力が大切である。自分で書きたいテーマを見つけておくとよい。
JABEE	